

粟生町会だより

I. 正月の県耐寒継走に『粟生町公民館』チームの激走

1月1日(火)平成31年度の「第81回県耐寒継走選手権」が、金沢市の金沢城公園周回コースで行われ、昨年よりは少し暖かい、新春の金沢城下を駆け抜けました。この大会に粟生町から登録名<能美市粟生町公民館>の1チームが出場しました。結果はB組(石川陸協登録者以外)1部、出場124チーム中、粟生町公民館チームは《106位》でした。大会の順位結果はともかくとして出場しようという意気込みと、現に毎年、出場していることが素晴らしいと思います。小さい字なので見つけるのが大変ですが、新聞紙上に『チーム名-能美市粟生町公民館』という活字を見ると誇らしいです。何かと大変でしょうが、来年度も出場して頑張られることを期待しましょう！

II. 勇壮で格好いい！粟生町自衛消防団の『新春出初め式』



正月早々の1月3日(木)午前9時より、粟生小学校正面玄関前の広場で、粟生町自衛消防団の『新春出初め式』が勇壮に行われました。今年の正月は穏やかな天候でしたが、それでもそれなりに寒い中、一斉放水の水はやはり冷たかったです。小学校前の放水が終わったあと、町内のその他の4カ所で、水量の確認とデモンストレーションを兼ねましての放水が行われました。粟生町自衛消防団の皆さんは常日頃、防火に対する訓練と町内一周の見守りをしていますが、住民の我々も今年一年、更にこれからも火事を出さないよう【火の用心】に十分に気を付けましょう！

III. 《左義長》で書初めが、空高く上がるか心配です



1月14日(月・祝) [成人の日]に粟生少彦名神社境内後ろにて、粟生町恒例の『左義長』が午前8時から10時まで行われました。今年も数名の男子、女子たちがお父さん、お母さんに連れられて書初めを持って来ました。“空高く舞い上がると字が上手になるよ”と言われ、自分で書初めを、勢いよく火の中に投げ入れていました。今年は「左義長」に持ってこられた人たちのマナーが良く、変なゴミも無く、良い天気と共に気持ちの良い「左義長」でした。